

令和5年度 高橋・美里・益富地区 わくわく事業活動報告

わくわく事業は、地域資源（人材・文化・自然など）を活用して、「地域課題の解決」や「地域の活性化」に取り組んでいる団体の事業を支援する制度です。

この冊子は、令和5年度に高橋地区・美里地区・益富地区で活動した団体の報告書をまとめたものです。

地域のために活動されている団体の応援をお願いします。

問合せ先（高橋・美里・益富地区のわくわく事業について）

豊田市役所 高橋支所 地域振興担当

電 話：80-0077 F A X：80-0092

E-mail：takahashi-shisho@city.toyota.aichi.jp

目 次

地区	団体名	ページ
高橋	加茂川を美しくする会	1・2
	高橋おせんしょの会	3・4
	池田町の環境を守る会	5・6
	高橋少年少女クラブ 寺部・市木教室	7・8
	高橋少年少女クラブ 平井小教室	9・10
	にじいろという	11・12
	岩本川創遊会	13・14
美里	美里 1 丁目お助け隊	17・18
	東山町元気アップ会	19・20
	御立花の会	21・22
	御立 PSG（ピン、シャン、元気）倶楽部	23・24
	東山町自治区お助け隊	25・26
	美里二区元気アップ教室	27・28
	東山町街づくり実行委員会	29・30
	美里・拳母音頭保存会	31・32
	第 2 宝来お助け隊	33・34
	まちの保健室 IN 美里	35・36
	お茶の間サロン	37・38
	美里地区高齢者クラブ連合会フラワー友の会	39・40
	宝来お助け隊	41・42
益富	猫の会 2019	45・46
	クリーン志賀ニュー	47・48
	大見町を愛する会	49・50
	宮前の森林（もり）倶楽部	51・52
	益富蛍友会	53・54
	志賀町ふるさとサロン	55・56
	カフェくさぶえ	57・58
	ちょい悪おやじの会	59・60
	ますとみのわ	61・62
	五ヶ丘 2 丁目「お助け隊」	63・64

高橋地区

団体名	加茂川を美しくする会
事業名	加茂川の環境美化活動
事業目的	▶私たちが子供のころに遊んだ、 綺麗な川を取り戻すこと。 ▶上流の河津桜と並ぶ景勝地になっていることに思いをはせ 草刈り・ゴミ拾い・彼岸花の植栽を 継続する。
事業成果	▶町内を流れる、加茂川の景観が維持されている。 ▶毎年9月には彼岸花の群生が開花し 素晴らしい景観を作り出している。 ▶近隣住民の憩いの場となっている。
今後の課題	▶会員の高齢化による担い手の減少に対する策を模索している。 (随時新規会員の募集、自治区への 問題提起等を行っている。)

活動内容

・加茂川の環境美化を維持するために毎月1回の活動を行っている。
 主な活動とし以下の活動を行っている。



河川敷・川床・川中の草刈



ごみ拾い



花壇の手入れ



彼岸花の植栽



活動風景

※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。



倉庫から備品の運搬



倉庫から草刈機の運搬



草刈機の準備



川中の掃除



ごみ拾い



軽トラで草の運搬



斜面の草刈り



彼岸花の植栽



植栽後



見事に咲いた彼岸花



有志の皆さん



啓蒙看板の設置



ごみの分別



作業後の水分補給

団 体 名	高橋おせんしょの会
事 業 名	高橋地区に於ける高齢者・障害をお持ちの方々等への作業奉仕活動
事 業 目 的	1) 高橋地区に於ける上記の方々への生活支援 2) 地域貢献活動を希望される意欲ある人材の発掘・育成

事 業 成 果	昨年度よりさらに依頼件数が減少する事態となりました。 総件数3件と 昨年度より大幅減少の状況でしたが ご高齢の方や お体に不安をお持ちの方のお力になれたのではないかとささやかながら自負しています。
今後の課題	・会員の高齢化により 活動への参加者数が減少しています このままでは極近い将来 我々おせんしょの会を不本意ながら解散せざるを得ないと覚悟しています。 その為 その解散が発展的解散と言えるよう 受け皿となる団体を設立したいと考えています。 (依頼者と作業者が互いに顔見知りであるような 地域密着型ボランティア組織 いわば隣近所が助け合うような 街づくりを目指す)

活 動 内 容

令和5年度おせんしょの会活動記録

日付	内容
5月2日	市木町にて作業 換気扇清掃
8月14日	市木町にて作業 庭木伐採
9月21日	京ヶ峰にて作業 草刈り

年度初めに於いてはコロナ禍の終息とともに 依頼件数も旧来に戻るかと考えましたが 前年にも増して依頼件数の減少する次第となりました。原因は多々考えられますが 我々の積極的な勧誘活動も不足していたかと思われます。

多額の予算計上を依頼していながら この結果は努力不足と指摘されても仕方ないと思っています。

活動風景



作業前 ↑

↓ 作業後



作業前 ↑

↓ 作業後



団 体 名	池田町の環境を守る会
事 業 名	池田町害獣対策事業
事業目的	・ 正民の安心安全を守る為に 害獣の防除を行う事。 ・ 農作物被害対策

事業成果	民地に侵入し庭を荒す被害、農地に被害 防止鉄柵で防御していたが柵を壊して、 侵入して作物に被害が発生していたが 「ほもるさん」&赤外線カメラを設置、様子 を確認。イノシシの出没頻度が下がった 設置後の目撃がなくなり、被害が減った と感じた。 <u>効果が有り</u>
今後の課題	害獣防除の成果はある程度出来ているが、 恒久的に害獣が出没し、その被害が予想 される。

活動内容

(害獣撃退装置)

アニメルプロテクターまもるさん設置

$\frac{3}{4}$

設置箇所に鹿出没(赤外線カメラ)で確認

$\frac{3}{8}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{3}{4}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{2}$ $\frac{1}{10}$ $\frac{1}{3}$ $\frac{1}{6}$ $\frac{1}{9}$ $\frac{1}{2}$

設置箇所に猪出没(赤外線カメラ)で確認撃退装

$\frac{3}{4}$

置「まもるさん」に近づくとレーザー光線で威嚇

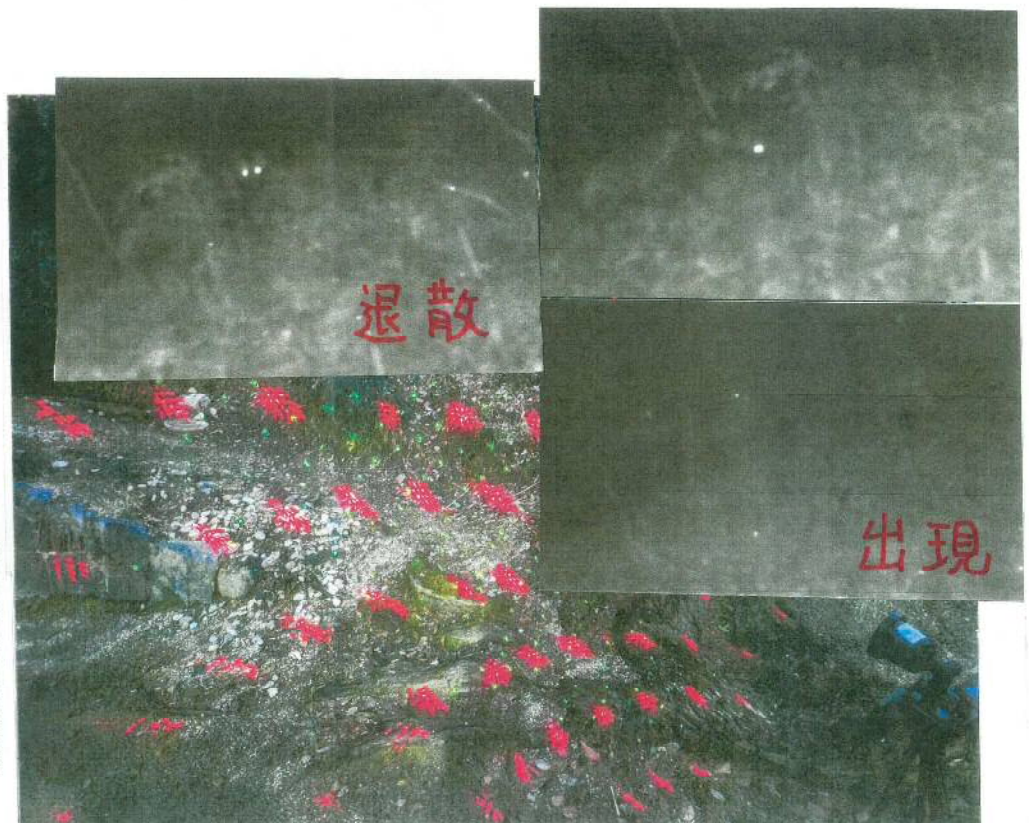
し退散

撃退装置「まもるさん」の位置替えをし猪の行動

に対処数回行う。

活動風景

※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。



レーザー光線で威嚇

令和5年度わくわく事業 活動発表シート

団 体 名	高橋少年少女クラブ 寺部・市木教室
事 業 名	小学校の授業後のクラブ活動運営事業
事業目的	(1) 小学生の体力や文化の素養向上、健康増進を図る (2) 地域住民による授業後の小学生の豊かな生活づくり、仲間づくりの支援を行う。 (3) 本クラブ活動への運営や指導に携わることで、地域住民の活躍の場、生きがいの場の提供と、クラブ活動に参加した子どもが将来地域社会に貢献する循環型地域社会づくりを目指す。

事業成果

(1) 団体構成員の尽力により、当初の計画通り 3 種目の活動が実施できるなど事業展開を推進できた。

(2) アンケート結果から、参加児童の本事業への期待と高い評価が得られ、所期の目的が達成できたと考える。 （アンケート提出率は会員の 73%）

① 楽しく活動できたか。

Category	Percentage
楽しかった	41%
大変楽しかった	54%
楽しくなかった	2%
あまり楽しくなかった	3%

② 友達や仲間作りに役立ったか。

Category	Percentage
役立った	59%
大変役立った	26%
役立たなかった	3%
あまり役立たなかった	12%

③ TBG クラブ活動に参加した水、金曜の授業後の生活は

Category	Percentage
充実した	50%
大変充実した	37%
充実しなかった	1%
あまり充実しなかった	12%

④ 将来あなたは地域のために活動したいと思いますか。

Category	Percentage
積極的に参加したい	11%
機会があれば参加したい	43%
興味が出てきた	19%
考えていない、わからない	27%

(3) 参加児童の保護者から、児童に与える好影響、次年度以降の活動継続希望、指導者への感謝の気持ちが伝えられた。

(4) 2 回の広報紙発行により、地域での活動の認知度と評価が高まった。

(5) 児童のクラブ参加率

クラブ 参加状況	寺部教室			市木教室			全体
	4 年	5 年	6 年	4 年	5 年	6 年	
在籍数 (人)	9 1	7 7	1 0 5	5 8	6 9	6 5	4 6 5
クラブ員数 (人)	3 5	2 0	2 3	2 4	3 5	1 1	1 4 8
参加率 (%)	38.5	26.0	21.9	41.4	50.7	16.9	31.8

今後の課題

- 高橋少年少女クラブ寺部・市木教室が地域に根差し、より充実した活動と
するために、一層の学校や保護者・地域との連携の強化
- 今後、活動が広く認知され参加希望者の増加に対応できる運営と指導体制
の充実
- 参加する児童が、地域の大人との交流を通して将来の地域の担い手につな
がる運営の在り方

活 動 内 容

- 1 参 加 費 無料
- 2 活動場所 寺部教室、市木教室ともに学校の運動場、体育館、音楽室
- 3 活動種目 サッカー、ミニバスケットボール、吹奏楽(ファンファーレ)
- 4 参加児童 4年生から6年生の希望者
- 5 活動期間 ・ 4月から10月6日の前期終了までの水曜と金曜の週2回
ただし、熱中症対策として7月は中断
- 6 活動時間 ・ 授業終了後から午後5時までの1時間
・ 終了後は、通学班に分かれて集団下校
- 7 活動回数 寺部教室23回 市木教室22回
- 8 そ の 他 保護者見学会の実施 寺部・市木教室ともに9月22日(金)



活 動 風 景 ※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。

○ 寺部教室 ミニバスケットボール サッカー 吹奏楽(ファンファーレ)



○ 市木教室 ミニバスケットボール サッカー 吹奏楽(ファンファーレ)



活 動 内 容

- 1 参 加 費 無料
- 2 活動場所 平井小学校の運動場、体育館、音楽室
- 3 活動種目 サッカー、ミニバスケットボール、吹奏楽(ファンファーレ)
- 4 参加児童 4年生から6年生の希望者
- 5 活動期間 ・4月から10月6日の前期終了までの水曜と金曜の週2回
 ただし、熱中症対策として7月は中断
- 6 活動時間 ・授業終了後から午後5時までの1時間
 ・終了後は、通学班に分かれて集団下校
- 7 活動回数 22回
- 8 そ の 他 保護者見学会の実施 9月27日(水)

活 動 風 景 ※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。
ミニバスケットボール



サッカー



吹奏楽（ファンファーレ）



団 体 名	にじいろといろ 
事 業 名	自治区家庭への科学に基づく「せいといのち」の学びの普及と防犯事業
事業目的	活動地域の子と大人に生理学的・科学的・統計的に正しい「せいといのち」についての知識と情報を広め、平等に学ぶ機会を設け、自身を守る知識や健康に生きる力を育み、自己肯定感の向上や性犯罪の抑制、パートナーシップの向上へとつながります。

事業成果	●市木小学校はPTA主催で「大人なる、てどういこと?」という講座を開催!! →市木小はみんなが目指している自立での学校開催が定着している。 ●2回(夏・冬) 地域での性教育講座を開催しました。 →2度目の参加者さんが増えまして、毎年継続開催の効果が出てきていると同時に、子どもの成長にあわせて、毎年受講したいという参加者の声が増えた。  14組 37名 参加  6組 11名 参加 <u>受講した参加者の声</u> ・いやなことはイヤだって言えていいところを知れてよかった(5年生) ・もっと早く聴きたかった(母) ・(多くの時代はこういうことを聴いてながら「これから今日聴いてよかった」) ・自分の子どもだけじゃなくてまわりの子どもにも聴いてほしい(40代 2児の父) ・話しづらいと思っていけれど大切な話なので(40代 3児の母) ・小さいうちから話して良にできるとよいなと思った(30代 母) 年長の子にうさぎ 高学年組と女児に講座に出向くことは子どもにとってハードルが高い。全員が平等に聞けることできる学校での開催が大切だと改めて感じる。
今後の課題	・幼児期から学べるよう 子ども園や幼稚園で講座の開催が開かれるよう働きかけたい。 ・中学校での学校開催に向けて働きかけ。 ・学校での開催の必要性を感じてもらう為 地域での講座を開催し定着させていきたい。 ・リポーターさんが増えてきているのは大きな成果だがまだ聞いたことのない方に届けたい。 ・学校でのチラシ配布が難しくなってきたので、率よくなく告知できる方法をみつけたい。

活動内容



4人組の講座

参加者14組37名。

お父さんもお母さんも参加してくれました。

昨年度の開催からの2度目の参加者も

何組か参加してくれ、毎年楽しみにしている講座と

なっていることを実感する。リポーターさんのお友達も参加あり。

また聴いたことの新しい親子が、出てくれる

ことをお願いしながら、おしゃべりを楽しんでいます。



包括的性教育とは、

講座では、一部の知識だけでなく、あらゆる方向からの話が

あります。受講者や子どもたちは

今の自分が必要とする内容をキャッチ

します。それは成長とともに変化する

今年受講する2人は日々暮らしの中で

正しいのはなしは、とても大切です。

高学年講座、6人組11名参加

年頃の子に親と女親に

性のおはなしを聴くのはハードルが

高い。親の意識がある人は、参加も

足と運んでくれるが、意識が低い

となかなか難しいと感じる。受講に方の

口コミが大切になってくると感じる

講座を終了後も、1時間以上、

お母さんたちの質問が来る程、大変に

時間でした。



講師の持参する

実際に手に取り、

みずさん興味味

深く語られます

講座を受けるだけ

でなく、家にこれらの

本が並ぶことで

家庭の中に正しいの

話が話されるきっかけ

になればいいと思います。

活動風景

※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。

幼児講座の様子



講師の質問に 大きな声で答えてくれる子どもたち



リポーターの子どもたちは、

プライベートゾーンや性器の名前も覚えて笑言

してくれました。小さい頃からの正しいお話を聴く

ことは、あまりにも早くに科学的知識として

受け入れられます。早ければ早い

ほど、自分の大切な、相手の大切な

ことを守ることも大切になります。

大人向けの
質問セッション

子どもたちは

おしゃべりや色めり

などじっくり時間を

とります。親子参加で

親だけでじっくり話せる時間

を持つことも大切になります。

高学年講座の様子



正しいのはなし、体の変化が実際に

起きている年齢の子に親と親

講座の内容も実践的な内容で

今更けにリアルな話ということもあり

うなずいたり、メモをとったり、子どもたちも

真剣に聴いてくれて

いました。



講座の後の質問セッション、何時間でも時間がたっても

活発に質問が飛び交います。

何年経っても大丈夫に



にいろいろ

メンバー

楽しみを

日々活動しています

令和5年度わくわく事業補助金 実績報告

(高橋地区)

○団体名

- ・ 岩本川創遊会

○事業名

- ・ 親子が創る遊ぶ育むふるさとの川

○事業目的

- ・ 地域住民の手で生きものが住みやすい川づくりを行い、岩本川の自然を保全する
- ・ 子ども向けの『川遊び体験会』を行い、親子でふるさとの自然や魅力を体験するとともに、平井小学校の課外授業のフィールドとして継続的に活用してもらう
- ・ 身近にある岩本川に愛着をもち、ゴミ拾いや草刈りなどふるさとの川を地域住民の手で育む

○活動内容

●定期的な活動

- ・ 毎月第4土曜日 草刈りとゴミ拾い（4月～11月）

●主な活動

- ・ 6月21日 平井小学校課外授業(2年生)をお手伝い
- ・ 10月3日 平井小学校課外授業(2年生)をお手伝い
- ・ 12月5日 平井小学校課外授業(4年生)をお手伝い

●親子川遊び体験会（岩本川探検隊）

- ・ 10月22日 4年ぶりに開催

★扶桑町自治区・百々町自治区・豊田市矢作川研究所のみなさん
ご協力有難うございました！

○事業成果

- ・ 自然が豊かでいつもきれいな『ふるさとの川』
- ・ 休日に川遊びを楽しむ親子が増えた
- ・ 平井小学校課外授業のフィールドとして毎年活用
- ・ 4年ぶりに川遊び体験会が開催出来た

○今後の課題

- ・ コロナ感染などへの心配？ イベント参加者が少ない
- ・ 最近では春から蒸し暑い日が多く、作業が大変
- ・ もっと作業範囲を広げて、もっと多くの子供たちが集う岩本川にしたい
- ・ 新規会員を増やしたい

○活動風景



美里地区

令和5年度わくわく事業 活動発表シート (美里 地区)

団 体 名	美里1丁目お助け隊
事 業 名	美里1丁目高齢者を支える事業 
事業目的	・高齢者が困っていることや 出来ないこと 等を支援し解決する。 ・地域のことは、地域の中で解決できる仕組みづくりを目指す。

活動内容

① チラシの配布

美里1丁目の皆さんへ

2023年 4月 吉日
美里1丁目お助け隊
代表 美馬 博明

【美里1丁目お助け隊からのお知らせ】

高齢者を支援する目的で、2019年度から開始し 現在は8名で活動しています。
何か困ったことがあれば、一度電話をして下さい。 詳細は下記に記載しましたので
ご確認をお願い致します。

記

1. 目的
・美里1丁目内の高齢者で、困っている方を助けようと言う活動です。

2. 活動範囲
・美里1丁目内を基本とします。

3. 活動内容
○対応出来る内容
家具移動 転倒防止 電球交換 くぎ打ち 掃除 草刈り
     
   など

×対応できない内容 ⇒ ・買物お手伝い ・病院の送迎 ・電化製品の処分 など

4. 活動の対応
・お助け隊の腕章を付けて、最低2名以上で活動します。

5. 費用の負担
・300円/30分の負担になります (30分毎に300円が追加になります)

6. 連絡先
090-3557-4878 美馬(みま) までお願いします

活動に参加してくれる方を募集しています！
現在は 藤江さん、長谷川さん、鹿糠さん、田中さん、
仲條さん、佐藤茂さん、柿島さん、美馬 の8人です

スローガン 「助け上手 助けられ上手 支え上手 支えられ上手」
(元社会福祉協議会 柿島さんの言葉)

② 不足機材の購入(助成金で)



③ 主な活動

2023.12.14 現在

庭木伐採：1件



庭木剪定：1件



生垣剪定：2件



踏み台製作：1



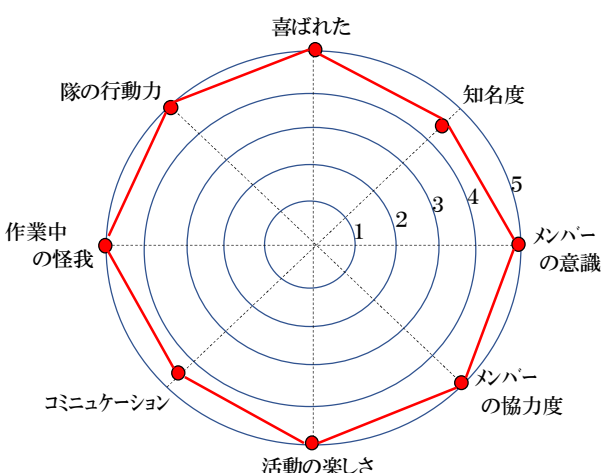
屋根設置：1件



ベランダ修理：1件



その他：4件

事業成果	＜活動回数＞ 2023.12.14 現在 ・高齢者宅： 11回 ・その他： 17回 (詳細) ・広川台小学校： 9回 ・美里一区緑地： 8回 ＜活動成果＞ ・活動したお宅の高齢者とは何でも話せるようになった。 ＜5段階評価＞ 自己評価  平均： 4.5
今後の課題	＜活動メンバー＞ 隊員8名(平均71.7歳)で活動していますが、若いメンバーが欲しい！ (現在はお助け隊が困った時に協力してくれる40代が1名) ＜活動内容＞ 今年度は、屋根の撤去と設置作業があり、必要な道具・機材が無く困った！ (柔軟な対応が出来るように、道具・機材の購入を進めていく)

活動風景

※ 活動の様子を写真等で分かりやすく

4月 22日 庭木の剪定



4月 27日 屋根の設置



5月 1日 不用品の撤去



不用品を細かく切断し、金属ごみと燃えるごみに分けて、ごみの日に出す。

9月 13日 庭の草取り



団 体 名	東山町元気アップ会
事 業 名	元気で長寿の町、 健康東山自治区の街づくり
事 業 目 的	東山自治区の高齢者(65歳以上)が集い 仲良く健康づくりの輪を広げて参加者全員が 健康増進し心身ともに元気アップすることを 目的として活動する

事 業 成 果	コロナ流行の中で1回も休まず定期活動を行って 毎回の参加者も40名近くいて、好評です、 高齢者や1人住まいの人が集い話し笑顔で体操や ゲームなど体を動かして楽しくひと時を過ごし 元気アップして、参加して良かった、東山自治区に 住んで良かったと、思えるように活動している。
今後の課題	<u>○構成員の育成</u> 構成員が高齢化して後続く人材がなく 新しいリーダー養成に困っています。

活動内容

定期活動(月2回～3回)

- 脳トレ ○ストレッチ体操 ○筋トレ
- レクリエーション(各種ゲーム等)

いつでも元気であるために、運動すること
頭を使うこと、人と交流することを 目的とし
定期活動をしています。

その他の活動

- 豊田市生涯学習出前講座受講
- グループ交流会参加
- 講師派遣を受け活動の指導を受ける
- クリスマス会実施

活動風景



東山町
元気アップ会

定期活動



市出前講座

【講座 No.51】

レッツ! てくてく



クリスマス会



特技の踊りを披露してくれました



下川さんの手品 お見事です!

【内容】
効果的なウォーキングのコツについて、講話と実技で
学びます。



団 体 名	御 立 花 の 会
事 業 名	花いっぱい推進運動
事業目的	● 地域住民の皆様が利用する児童館・子供たちが利用する児童遊園地に設置している花壇に美しい花を咲かせることで誰もが楽しく過ごせる場所とすること。 ● 年2回いろいろな花を植え、何時でも美しい花の観賞が出来る場所として、一人でも多くの地域住民の皆様が訪れ楽しめる花壇とすること。 ● 地域住民の皆様が花の観賞に訪れる機会が増えることにより、今まで交流の無かった人との対話や心の触れ合う機会が生まれ、新しい付き合いの交流が増える場所とすること。

事業成果	● 計画通り実施できたこと、管理もうまく出来たことにより地域住民から大変喜ばれ、さらに美しい花が咲き誇るように頑張っってほしいとの声を聞き、長期間頑張る励みが生まれたこと。 ● 花の観賞を楽しむ人が一人でも多く出来、花の大切さが生まれて地域の交流の幅が広がってきたこと。 ● 誰もが一緒に参加することにより仲間が増えることとなり、後継者づくりへの機会が生まれてきたこと。
今後の課題	● 花の配置・美しい花の観賞のできる花壇づくり対策 ● 美しい花を咲かせる花壇づくりの工夫対策 ● 天候対策・水うち対策、長持ちさせる花の管理対策 ● 花に適した土壌づくり・肥料・追肥対策 ● 枯渇しない花のこまめな手入れ対策 ● 幅広い(特に若い者・子供等)年齢層の会員確保対策 ● 後継者づくり対策

活 動 内 容

- 4月からスタート→春花壇づくりの検討会・年間スケジュールの打ち合わせ会開催
- 5月・土壌づくりのための肥え入れ・花の配置の検討会
- 6月初旬に花の植栽・以後水打ち・花の手入れ
- 7月～10月中旬迄花の水打ち・花の手入れ→担当者を決め毎日管理を行う・毎月第一土曜日会員による打ち合わせ会開催→より良い花壇づくり対策の意見交換会・花の生育点検
- 10月中旬・花の片づけ・秋花壇の土壌づくり・肥え入れ
- 11月初旬に植栽以後水打ち花の手入れ→担当者を決め毎日管理を行う・毎月第一土曜日会員による打ち合わせ開催・花の生育点検・より良い花壇づくり対策の意見交換会
- 12月から担当者による水うち・花の手入れ・毎日観察・3月迄

活 動 風 景

※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。



春 の 花 壇 え 作 業 状 況 六 月 三 日 実 施	秋 の 花 壇 え 作 業 状 況 十 一 月 四 日 実 施
---	--



団 体 名	御立 PSG(ピン、シャン、元気) 倶楽部
事 業 名	御立元気アップ教室
事業目的 団 体	① 地域の高齢者、住民の健康(体の健康、頭の健康、心の健康)づくりに資して、安心して住み続けられる地域づくりを推進する。 ② 多くの地域住民参加により、地域の連携を強化し、明るく住み良い地域づくりを目指す。

事業成果	1) 年間活動として地域住民が一緒になって取り組むことにより、地域の連携を図ることができ、明るく住み良い自治区づくりに大いに貢献できた。 2) 地域高齢者、住民の健康(体の健康、頭の健康、心の健康)づくりに大きく寄与でき、皆に喜んで頂いた。 3) 多くの地域住民参加により、地域の連携を密にし、コミュニケーションが良くなり、明るく住み良い地域づくりができた。
今後の課題	1) 活動をこれからも継続、活性化させる為の後継リーダーの育成が急務 2) 真に必要な独居、引きこもりがち高齢者への活動参加の呼び掛けを強める 3) もっと多くの地域高齢者住民に活動を理解、認識して参加してもらう為のPR、口込み活動を広く進める。

活動内容

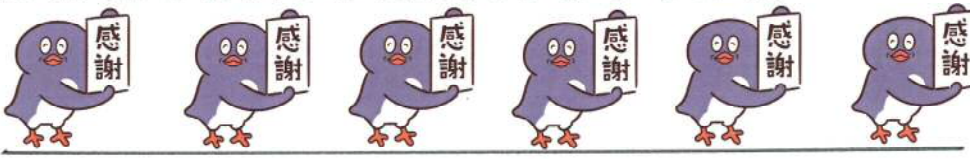
「元気アップ教室」の開催で地域高齢者の健康維持、促進

- ・**教室の特徴**: バラエティに富んだ教室内容を企画し、和気あいあいと楽しく、笑顔一杯の教室です。男性が多く、夫婦で仲良く参加もあります。
- ・**活動内容**: ①健康チェック、脳トレ、Gコミュニケーション
②:元気アップ、筋トレ体操(外部専門講師による)(1H30M)
③;DVD体操、レク(ヘルサポリーダーによる)
④;徹底したコロナ感染防止対策での教室実施と各自の健康管理
- ・**活動日時、場所**: ・令和5年4月～令和6年2月まで11ヶ月 ・毎月第2,4水曜日
2回/月 22回/年 ・9:45～11:45(2H) ・御立児童館遊戯室
- ・**役員、会費**: ・役員(構成員) 代表、副代表、会計、アシスタント、アドバイザー
・会費 2,000円/年 ※地域会議わくわく事業より援助を受けている。

活動風景

※ 写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。



団 体 名	東山町自治区お助け隊
事 業 名	高齢者単独世帯 障害のある方を支える事業
事 業 目 的	【事業の目的】 ・自治区内の住民で高齢者単独世帯の方が非常に一人でゴミ捨て、資源ごみ等を運ぶ事が出来ない等困っている方のお助けを行う。 ・事業の内については『草刈り、清掃、庭の手入れ 庭木の剪定、電球の交換、ゴミ捨て、灯油の買い 重量物の運搬、包丁研ぎ、その他依頼された物』
事 業 成 果	・全ての依頼された活動大変喜んでいただきました。依頼されたものは全て実施してやる事を目標に実施しています。依頼された皆さんからの苦情もZERO 感謝、感謝で令和5年度が終了しそうです。  まだ、私たちの活動を知らない方が見えるので今後も自治区全体への情報展開が必要です。
今後の課題	・今後の課題は、お助け隊のメンバーが全員が高齢化を迎え、依頼されたものを消化できない時期が早い内に来るのではないかと心配です。 ・今度、この活動を若い人達が活発に行う自治区へ『市、福祉課』から活動奨励金等を支給して欲しい！！ 

活動内容



活動風景



団 体 名	美里二区元気アップ教室
事 業 名	地域住民の健康アップ事業
事 業 目 的	① 地域住民相互の団欒の場を提供する。 ② 身近な所で健康づくりの場を提供し 体力強化を図る。

事 業 成 果	① 教室に参加される人が平均25～30名と多く嬉しく思います。 ② 教室の雰囲気も非常に明るく笑顔が絶えず良いのが自慢です。 ③ 月二回の教室が待ちどうしいという言葉も多く聞かれます。 ④ マンネリ化しない為皆さんの意見を聞きながら進めています。
今後の課題	① 高齢化が急に進む中如何に会員を増やすことが出来るかが急務。 ② 男性の参加者を如何に増やすか。

活 動 内 容

- ① 毎月第一月曜日、第三月曜日 10 時～12 時区民館で開催。
- ② 当日の体調の聞き取り後、検温測定、血圧測定、酸素濃度測定。
- ③ リーダーから身近な出来事（健康、交通安全、防犯等）。
- ④ 準備運動としてラジオ体操第一。
- ⑤ CD と DVD 活用した坂本九の明日があるさ、わらべの曲のもしも明日が、ズンドコ節等体操として活用している。
- ⑥ 日めくりによる筋力トレーニング、ストレッチ。
- ⑦ マンネリ防止として、スタッフで考えたゲーム・遊び等。

活 動 風 景

※ 活動の様子を写真等で分かりやすく



健康づくりリーダー講師による体操。

6 月 1 9 日



健康づくりリーダー講師による体操。

1 2 月 4 日



適正な診察の受け方を知ろう。住み慣れた自宅で療養サービスを受けるには。
講師：豊田市福祉部包括ケア企画課。

7 月 3 日



中北田薬品・南部薬局による
フレイル予防講座。

7 月 3 日



STOP：特殊詐欺

講師：豊田市生涯学習出前講座

5 月 15 日



美里二区元気アップ
教室の皆さんです

6 月 19 日

団 体 名	東山町街づくり実行委員会
事 業 名	東山町ふれあい広場 イルミネーション事業
事 業 目 的	【事業の目的】 子供達がイルミネーションづくりを行う中で、多くの方と関わりを持ち地域づくりを担っているという意識を育む。 又、多くの人に見てもらう事で感動を得る事ができる

事 業 成 果	今年度の計画は、現在ある普通電球のイルミネーションを、全てLEDに変更する計画で進めてきましたが全て完了することが出来ませんでした。1セット完成させるのに多くの時間がかかることがわかりましたので来年度は年間活動計画時余裕を持った計画立案を行う。
今後の課題	子供達も最初は慣れないこともありいやいやでしたが完成したものに電源をONにして点灯したのを見て達成感を感じたらしく全員が喜んでいました。 子供会の子供達が、モノづくりを体験することで、モノを造る喜びと、子供の能力なども高める事も出来た。 全てをLEDに変更する事で省エネでブレーカーが遮断される事がなくなり長時間の点灯が可能になりました。

活動内容



活動風景



団 体 名	美里・拳母音頭保存会
事 業 名	美里・拳母音頭を通じた地域活性化事業
事 業 目 的	各種イベント参加や、施設訪問にて、地域住民を巻き込んだ活動を実施することにより 住民の生活や意識に変化を与え、交流を促進し 最終的に「明るい元気な地域」を作る。

事 業 成 果	・各種イベントや施設訪問にて、踊りを見て、感じてもらい、その後一緒に踊ることにより楽しさを体験して - 最終的には、地域に明るさを提供→活性化を図れた ・「美里ふれあい音頭」「拳母音頭」など地域名の踊りを通じ郷土意識の高揚を図れた。 ・会員相互のコミュニケーション向上が図れ、心身の健康維持、増進が図れた。
今後の課題	・コロナ禍の終息に伴い、活動の障害が取れ、積極的に地域との交流の機会を作り実施予定。 ・関連団体(社会福祉協議会など)との連携を密にし活動内容の幅を拡大したい。 (施設やイベントの情報入手、学校、生徒との連携など)

活動内容

役員会

メンバー:役員+講師

頻度 :月1回、練習前週末曜日

議事 情報展開、活動計画策定など

練習

メンバー:全会員

頻度 :月1回 第3日曜日

場所 :美里交流館 多目的ホール

イベント参加、施設訪問

企画 :基本は年計に沿って計画実施

各種情報によりその都度柔軟に対応

練習風景



橋下婦人部と一緒に練習

令和5年度(2023年度) 活動内容、実績

令和6年(2024年)1月 美里・孝母音頭保存会

年/月	役員会 実施日	練習 実施日	参加者数	イベント参加、施設訪問などの実績			
				活動	場所	構成員出演	参加者
5/4	1 2	1 6	25 (男7、女18)				
5	1 1	1 4	27 (7, 20)	5/11 ほほえみサービスふれあい会出演	美里交流館	25 (7, 18)	50
6	1 5	1 8	30 (9, 21)	6/24 シニアの学芸会出演	美里交流館	14 (6, 8)	30
7	1 3	1 6	30 (8, 22)	7/9 豊スタおいでん夏まつり出演	豊田スタジアム特設ステージ	19 (8, 11)	50
8	1 0	1 3	20 (8, 12)	8/26 橋下音楽祭出演 8/9 東山デイサービス訪問	豊田大橋下 東山デイサービス	17 (5, 12) 19 (5, 14)	100 30
9	1 4	1 7	23 (6, 17)	9/12 とよた苑デイサービス訪問	とよた苑デイサービス	19 (7, 12)	30
10	1 2	1 5	22 (6, 15)	10/15 第1宝来フェスタ出演	第一宝来ちびっこ広場	14 (6, 8)	80
11	1 6	1 9	25 (8, 17)	10/22 美里ふれあいフェスタ出演	美里交流館	31 (9, 22)	150
12	1 4	2 5	29 (8, 21)				
6/1	1 8	2 6	25 (7, 18)	参考:1/20 オールドマン芸能発表会出演	豊田市文化センター		
2	8 予定	11 予定	25 予想	2/9 東山デイサービス訪問予定 2/29 とよた苑デイサービス訪問予定	東山デイサービス とよた苑デイサービス	17 予定 18 予定	30 30
3	7 予定	10 予定	25 予想	3/13 総会			
まとめ	計画通り12回実施	計画通り12回実施	延べ306名参加 出席率:86%	イベント参加:6回 施設訪問:4回		延193名出演	総計580名

総会の様子



活動風景

1, ほほえみサービスふれあい会(5/11)



最後は全員で
輪になって
総踊り

3, 第一宝来フェスタ(10/15)

晴天の下フェスタの
フィナーレは
やはり輪踊り



4, 美里ふれあいフェスタ(10/22)



参加者も楽しそうに
踊りに参加

2, 豊スタおいでん夏まつり(7/9)

踊り披露の様子



5, 東山デイサービス(8/9)

多くの参加者の前で
踊りを披露



団 体 名	第2宝来お助け隊
事 業 名	高齢者、障害者が困っていることや、 出来ない事を支援する事業
事 業 目 的	1、地域で困っていることは、地域で助け合い解決を目指す 2、高齢化や、一人住まいが進む中、困っていること、出来ない事を、お助け隊で支援する 3、身近で誰もが気軽に相談できる団体、地域全体で支合い信頼度100%を目指すお助け隊であること

事 業 成 果	1、高齢者家庭や、身障者が、今まで出来ずに困っていた庭木の剪定や、草取りを行った結果、大変感謝されたことを自負している 2、地域貢献として、小学校の除草等を実施（中学校は、実施時期調整中） 3、第2宝来自治区に住んでいて良かったと思ってもらえる活動をしている
今 後 の 課 題	1、隊員の高齢化 現在の平均年齢が78.8歳と高齢化のため、若い人へのPR活動で、如何に入隊してもらうか 2、作業内容 * 地域貢献として、公園内の伐採、清掃、 * 町内のカーブミラー等清掃を行う

活 動 内 容

1、高齢者家庭の庭木剪定、草取り

- ①6月16日 A様宅を実施 8名全員で行う
- ②6月18日 B様宅を実施 8名全員で行う
- ③7月15日 C様宅を実施 6名で行う
- ④9月14日 D様宅を実施 6名で行う
- ⑤9月16日 E様宅を実施 7名で行う
- ⑥11月27日 F様宅を実施 7名で行う
- ⑦11月27日 G様宅を実施 7名で行う
- ⑧12月17日 H様宅を実施 5名で行う
- ⑨12月17日 I様宅を実施 5名で行う

2、長期旅行者の盆栽水やり

10月 7日間 2名ずつ輪番で行う

3、公共施設のメンテナンス等

- ①6月10日 ごみステーションの網張替
- ②小学校の草刈り
11月 3日間 延べ22名で行う

活 動 風 景 ※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成ください

お助け隊のメンバー



倉庫と備品の保管状況



高齢者宅の庭木剪定作業



ごみステーション ネット張り替え後の 記念写真（満足顔）



団 体 名	まちの保健室IN美里
事 業 名	身近な所で気軽に 健康チェックできる
事業目的	健康寿命を延ばすには、普段から自分の体を知り、健康づくりに取り組むことが重要である。 しかし、健康な自分の体を気軽に身近で知る機会・場所がない。 そこで、自らが健康寿命を伸ばす活動に役立つデータや情報を容易に提供できる活動をする。 ・活動場所： みんなが気軽に利用している美里交流館 ・活動内容： インボディ・長座体前屈・握力等を測定 健康相談コーナーを設置

事業成果	1) 多くの人が参加 ⇒ コロナ前と変わらない人が参加 ・奇数月は第2木曜日・偶数月は第3火曜日に開催 2) 「ずっと元気！プロジェクト」の「かんたん健康チェック教室」と共催して実施 ・野菜摂取量（ベジチェック）等を測定 3) 東山体育センターより健康チェック依頼 ⇒ 認知度UP ・定期開催とは違った年齢層を測定 ⇒ 若年層 ・定期開催への参加希望者が大勢いた ・次回も参加依頼？
今後の課題	1) 健康相談コーナーを設けられなかった ・コロナの影響により市の保健師の派遣が得られなかった 2) 次年度の「ずっと元気！プロジェクト」の参加不明 ・共催の方向で検討依頼中（R6年6月までは共催確定） 3) 参加者の測定データ保存ができなかった ・活動場所が狭く保存活動ができなかった

活動内容

まちの保健室 IN 美里
定期開催 再開します

コロナ禍で休んでいた「まちの保健室」を1年ぶりに行います。健康づくりのためには、今の自分の身体の状態を知ることが大切です。「まちの保健室」では、種類による測定などの健康チェックを行います。

日 時 偶数月：第3火曜日 奇数月：第2木曜日 14～16時
 場 所 美里交流館1階ロビー
 その他 予約不要 参加費無料、成人対象

日にち	内 容
6月20日(火)	長座体前屈 棒反応
7月13日(木)	握力計
8月15日(火)	棒反応
9月14日(木)	体重測定
10月17日(火)	長座体前屈
11月9日(木)	握力計
12月19日(火)	棒反応
1月11日(木)	体重測定
2月20日(火)	長座体前屈
3月14日(木)	握力計

※「まちの保健室」は、2階の健康相談コーナーの隣の活動室で行います。参加費は無料です。参加費は、1人1人500円です。お申し込みは、美里交流館へお電話ください。お申し込みは、美里交流館へお電話ください。お申し込みは、美里交流館へお電話ください。

主催：まちの保健室 IN 美里（美里町） 協賛：美里交流館

年の始めのお楽しみ企画!!
美里スポーツクラブ 2024新春大会

2024年1月14日(日) 東山体育センター 8:30～12:00 行
 会費無料 未会員¥100 となたでも参加できます!!

今年は「体験型」・「いつもとちょっと違うよ」
 第1部 美里スポーツクラブの「おすすめ」にチャレンジしよう!
 コースは6つ
 健康チェック や 北吹生まれの
 アレ「ARE」? やります
 第2部 お年玉企画
 今年は全員に豪華賞品獲得のチャンスがいっぱい!
 (注) 後者部は抽選で抽選を行います

家族やお友だちと参加してね!!

1) 開催の詳細

- ・ 場所：美里交流館ロビー
- ・ 奇数月は第2木曜日
(7月13日、9月14日、11月9日)
- ・ 偶数月は第3火曜日
(6月20日、8月15日、10月17日、12月19日)
- ・ 時間：14時00分～16時00分

2) 内容詳細

- ・ 測定項目：インボディ、長座体前屈、握力、血圧、体重
棒反応、ベジチェック（野菜摂取量測定）
- ・ 参加者数

月	6	7	8	9	10	11	12	1	2
人数	34	28	36	31	38	31	25	28	

- ・ 参加者名簿の作成



3) 東山体育センター参加の詳細

- ・ 参加者数：110名
- ・ 日時：R24年1月14日(日) 9時～12時

活動風景

握力



長座体前屈



本日のメンバー



ベジチェック (野菜摂取量測定)



まずは受付



インボディ (人体成分を評価)



東山体育 センター 1月14日



団 体 名	お茶の間サロン								
事 業 名	子どもを通して「地域みんなが家族」								
事業目的	子どもを中心とした交流を通して 「地域みんなが家族」と思える地域づくりを推進する 子どもの健全育成を推進する <table border="1"> <tr> <td>全</td><td>① 子どもと区民が交流できる行事を実施する</td></tr> <tr> <td>体</td><td>② 特に子どもと高齢者が交流できる場を提供する</td></tr> <tr> <td>計</td><td>③ 子どもと地域外の人と交流できる場を提供する</td></tr> <tr> <td>画</td><td></td></tr> </table>	全	① 子どもと区民が交流できる行事を実施する	体	② 特に子どもと高齢者が交流できる場を提供する	計	③ 子どもと地域外の人と交流できる場を提供する	画	
全	① 子どもと区民が交流できる行事を実施する								
体	② 特に子どもと高齢者が交流できる場を提供する								
計	③ 子どもと地域外の人と交流できる場を提供する								
画									

事業成果	① 子どもと区民の交流 ・子供会や翔美会の協力をえて「子供夏まつり」を実施 (高齢化に伴い昨年度より自治区としての夏祭りが中止) ② 特に子どもと高齢者の交流 ・「しめ縄作り」 ⇒ 高齢者の経験を伝授 ③ 子どもと地域外の人との交流 ・「しめ縄作り」 ⇒ 豊田東高生のボランティア参加 ・ブルーベリー狩り ⇒ 小原地区の人と交流 ④ 子どもの健全育成 ⇒ アート鑑賞 ・牧野義雄の絵画「ピカデリーサーカス」を見て意見交換 ・豊田市美術館自主グループアートフレンドが進行
今後の課題	① 以前と比べて行事数が減少している ⇒ 餅つきや流しそうめん等調理する行事をなくした(食中毒等) ② 役員の固定化が難しい ⇒ 子ども会関係の人は、子ども会役員を退任すると同じく辞めてしまう

活動内容

アート鑑賞

来る7月8日(土) 第二土曜日の午前10:00~11:30の
「お茶の会サロン」は、「アート鑑賞」を実施します。

**絵をみて友だちの
話・和・論を広げよう!!**

— 記 —

- 1) 日時 : 7月8日(土) 10:00 ~ 11:30
- 2) 場所 : 美里一區区民会館
- 3) 実施団体 : 豊田市美術館 自主グループ「アートフレンド」
- 4) その他 : 各自飲み物持参をお願いします。

夏まつり

美里一區 有志メンバーゼンツ

有志メンバー募集中
連絡先: 子供会役員 又は
小田区: 090-9662-9626

スケジュール

16:00	オープニング
16:10	大衆大会
17:10	的当て大会 (ポッチャ道具使用)
18:10	イエス・ノーキス (鼻近き問題)
18:40	花火タイム (ナイアガラ 手持花火、噴出花火)
19:00	クローズ・片付け

と き : 8月26日(土) 16時~19時頃
と ころ : 美里一區区民会館 雨欠の場合は 翌日

屋台・おしながき
有料(会場にて金銭販売)

200円	ビール	みだらし缶子 かき氷 ポップコーン お菓子引き ヨーヨー スマートボール (コント)
150円	競射・ハイボール	
100円	光物	
100円	ジュース フランクフルト おにぎり	50円

令和5年度お茶の会サロン行事(第2回)

ブルーベリー狩り

来る8月5日(土) 第一土曜日の午前8:00~11:30の
「お茶の会サロン」は、「ブルーベリー狩り」です。

**ブルーベリーは
栄養や健康効果抜群のスーパーフードです**

— 記 —

- 1) 日時 : 7月8日(土) 8:00 ~ 11:30
- 2) 集合場所 : 美里一區区民会館
- 3) 行き先 : 豊田市大平町(大平児童館前)
- 4) 参加者数 : 20名(マイクロバス利用)
- 5) 参加費 : 子供は無料 大人は500円
- 6) 持ち物等 : 各自自然中症対策 & 飲料水を持参の事
- 7) 締め切り : 7月22日(土)
- 8) その他1 : 兄弟で小学生以下の子供が同伴の時は親も同伴の事
その他2 : 雨天などで中止の場合は、子供会を通して連絡します。

* お知らせ
8月26日16時~仮称「子供の夏フェス」を計画中

しめ縄飾りのお知らせ

来る 12月16日(土)10時00分~12時00分に恒例の
しめ縄飾り 行事を実施します。

手作りのしめ縄を自宅に飾って新年を迎えられてはいかが
ですか? 材料、道具等はこちらで用意します。(飲料水持参)

現在、コロナ感染に加えインフルエンザ感染が多発しておりま
す。

つきましては、昨年と同じように参加者を限定して実施します。

— 内 容 —

- 1) 本年の募集者
 - ・ 小学生及び小学生の父兄の方
 - ・ 小学生以下の方は必ず父兄が同伴の事
 - ・ 翔美会員 … お手伝いを含めて
 - ・ 豊田東校生のボランティア … 確定しておりません
- 2) 参加希望者の把握について
 - ・ 子供会関係者 … 子供会が把握
 - ・ 翔美会関係者 … 翔美会が把握
 - ・ その他の人 : 小田まで連絡
- 3) 場所 : 区民会館

電話番号 : 090-9662-9626 (SNSで連絡OK)
申込期限 : 11月30日

活動風景

子どもの夏まつり

(自治区の夏祭りが廃止 ⇒ ボランティアで立ち上げ)

アート鑑賞

とよた市民活動情報サイトにて紹介



牧野 義雄の ピカデリーサーカス (豊田市出身)



受付



光物売り場



花火(雨で後日)



食べ物売り場



的当て大会 (ポッチャ道具を利用)



スマートボール (高齢者製作)



しめ縄作り (恒例行事 ⇒ 14年継続)

小学生の作品



上手にできました



大人も子どもも奮闘中



豊田東高校
生の
ボランティア

団 体 名	美里地区高齢者クラブ連合会
事 業 名	フラワー友の会事業
事業目的	我々の活動拠点である美里交流館の玄関先及び道路沿いの花壇を花で飾り、来場者が気持ちよく利用できると共に、地域住民の方々は勿論、通行される方々にも心を癒やして頂ける潤いのある美しい通りにすべく活動する

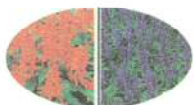
事業成果	○ 美里交流館への来場者や地域住民の方々・通行される方々にも目の保養や心を癒やして頂ける花のある街角を提供する事が出来た ○ 去年は花壇のコンクリート壁近くの花が壁の熱で枯れたが、今年は壁際に断熱用発泡スチロールを埋め込む事により枯れを防止出来た
今後の課題	○花壇の見栄えをさらに良くする為、花の種類やプランターの採用などさらに検討していきたい

活動内容

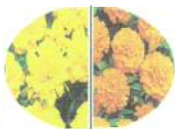
1. 花の植え替え

1) 春 6月 6日 (火)

・サルビア



・マリーゴールド



・ジニア



2) 秋 10月17日 (火)

・ビオラ



・パンジー



・葉ぼたん



2. 会員による当番制

(一週間交替) で水やり、
花柄摘み、除草等の管理を
実施しました

3. 花壇の管理がしやすいよう

散水ホース類や作業道具類
の簡易置き場の継続設置

活動風景

※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。

【春の花植え替え (6月6日)】

【秋の花植え替え (10月17日)】



令和 5 年度わくわく事業 活動発表シート (美里地区)	
団 体 名	宝来お助け隊 令和5年度は準備期間 自由に集まり・自由に活動
事 業 名	日常の困りごとを、お手伝いする “お助け隊”
事 業 目 的	テーマ：安全で安心な地域づくりを推進 「地域・自治区の高齢者、障がい者」等のちょっとした 困り事、技術等が必要な作業のお手伝い、お助けをする。 1) ちびっ子広場の安全・安心と使いやすさの追求・管理 ※運動用具、ゴミ箱設置管理、砂入れ他、ゴミ拾い！ 2) 自治区集会所・美里交流館施設等の、汚れの高圧洗浄、 自治区防災用EG発電機の整備他 コツがある作業！ 3) 区長会事業のお手伝い⇒WRCラリージャパン沿道応援支援



事業成果	1. ちびっ子広場の有効活用とルール作り！ ＜ちょっとした気遣いの実施＞ ①ゴミ入れ缶の設置・ルールづくり！ ②ボール置き場の設置（いつも同じ場所に仕舞う） 2. 美里交流館周囲の土間の高圧洗浄（令和4年度） 同上 駐車場の土間の高圧洗浄（令和5年度） 成果：交流館内の汚れ持ち込みゼロ目標！達成！ ☆自治区集会所建物周辺の高圧洗浄実施！ 3. 自治区北側 市道の“草刈り・清掃”ボラ！ ※美里中学校ボランティア協力による活動 4. WRC・ラリージャパンの沿道応援他のお手伝い
今後の課題	今年度は 私・有志数名・非定期に集合して実施！ 令和6年度は 組織を結成して計画的に実施したい！ ☆仲間と一緒に・楽しくやれるのが一番☆



活動内容と風景 1

1. ①ゴミ入れ缶の設置とPR



ちびっ子広場平面図



②ボール置き場設置



美里中バスケット部 ボランティア 落ち葉拾い



今回の、善行ありがとう!

2. 美里交流館周辺 高圧洗浄機による清掃



令和5年度 9月、10月 外部・駐車場へも展開実施

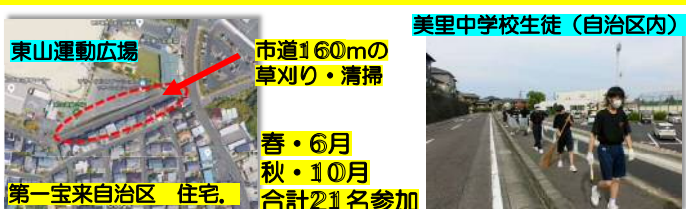


活動内容と風景 2

2☆ EG整備 集会所外の高圧洗浄実施!



3. 自治区北側 市道の“草刈り・清掃”ボラ!



4. WRCラリージャパンの沿道応援準備・お手伝い

美里地区区長会主催 沿道応援への協力



東山町区民会館 「応援基地」でのお手伝い



益富地区

団体名	猫の会2019
事業名	地域猫として見守る事業 地域の生活環境の改善を通じた地域づくり
事業目的	猫を捕獲し避妊・去勢手術をすることで、長年の課題であった区民の庭先での『糞尿被害』から解放された生活環境の改善をめざす。 ① 手術後の猫を「地域猫」として1代の生存を認める。 ② エサ、トイレの管理を行う。 ③ 最終的に「野良猫」のいない生活環境の実現。
活動実績	1、地域に生息する野良猫の捕獲と手術＝0頭（累計29頭） 2、地域猫としての見守り＝エサやり、トイレ場管理 ・会員＝14名 ・エサ場＝6カ所 ・トイレ場＝12カ所 3、地域貢献活動 ・団地内公園（3カ所）の砂場清掃 ・死骸の処理（猫＝3頭、害獣〈アライグマ類〉＝3頭） ・遊歩道の落ち葉清掃 ・団地周辺緑地帯の雑木の伐採
事業成果	1、生息する野良猫の減少 ・野良猫数調査＝14頭（新顔なし） ・子猫が生まれたとの情報なし。
今後の課題	1、地域猫としての正確な頭数の継続したフォロー。 ⇒観察会を計画し、地域猫、新顔猫、未処理猫の頭数把握
活動風景	※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。 提出日の関係で令和5年1月1日～令和5年12月31日の活動をまとめる。 2/18 令和4年度わくわく事業成果発表会  於：高橋支所 2F大会議室 ・高橋地区＝7団体 ・美里地区＝13団体 ・益富地区＝11団体 計31団体が臨む 3/12 令和5年度わくわく事業申請 審査会 於：高橋支所 2F大会議室  今回より審査会の方式変更 9:30～13:30に及び審査 4/16 令和4年度の活動報告会を開催  4/27 令和5年度 総会を開催 場所 = 自治区集会所 会議室 時間 = 19:00 ～ 20:00 出席者 = 12名（松岡さん、仙名さんを除く） 意見交換内容 = 1、事業報告（野本会長） 2、会計報告（内藤会計） 3、会費について←奉仕活動により無料 4、役員改選＝会長：夏目、副会長：白井 会計：高橋 5、その他＝団体名の変更を進める。 3/25 豊松神社（豊田市豊松家下）害獣駆除供養祭に参列。    豊松神社 門前鳥居 玉串奉奠（白井） 玉串奉奠（山本） 5/5 さびちゃん（登録1）を里親として譲渡をご希望の方が訪問 さびちゃんに触るまではできるが、抱っこまではできず。 → 里親を断念   供養祭後しし汁をご相伴 のほり旗を新調する。 

5/25 現存する猫の写真撮影と登録番号の付与

- *活動開始から29頭の猫を捕獲し施術
- *現存猫16頭を登録

- *登録13 7/24没
- *登録5 8/24没
- *年末現在の減存猫 = 14頭

登録 3



登録 4(灰)&登録 5(黒)



登録 1



登録 2



登録 5(8/24没)



登録 6



登録 7



登録 8



登録 9



登録10



登録11



登録12



登録13(7/24没)



登録14



登録15



登録16



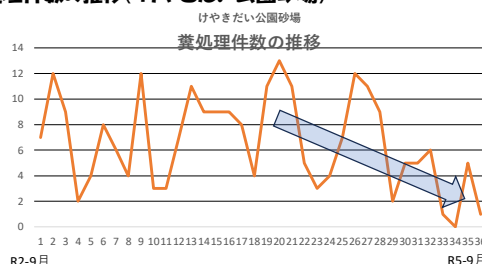
11/12 けやきだい公園砂場清掃も落ち葉が目立つようになりませんでした。

- *年間を通じた活動として継続中。
- 砂場の上に張り出した樹木からの落ち葉が砂場一面に。糞の処理に併せて落ち葉清掃も。

- *さんぽんまつ公園、くさんぶえ公園での腰場清掃も継続中。



糞処理件数の推移(けやきだい公園砂場)



バラツキがあるも野良猫の減少に伴い、糞も減少傾向。

7/24 遊歩道に猫の死骸発見。



区民からの情報により死骸の処理を行う。
(猫=3頭、害獣=3頭)

8/11 外環・五ヶ丘バス停前、ハクビシンの死骸発見。



11/12 組長会にて「猫の会活動報告」を行い、チラシを区内回覧。

「地域猫の会」活動のご紹介

令和5年10月14日
五ヶ丘1丁目地域猫の会
会長 夏目 幸樹

令和元年10月に発足し4年を経過、この間の活動をご紹介します。

●活動目的

- ・野良猫に避妊去勢手術を施し、その一代限りの生存を認め、エサ及びフンの管理を行い、最終的に野良猫のいない社会を作ること。

●活動内容&成果

- ・29匹の野良猫を捕獲し、手術を施して参りました。
- ・その結果、子猫が生まれることなく、現存の猫14匹の寿命を全うする時期を待つまでとなりました。(猫の半減)
- ・区民の庭に入り込むアライグマ類の捕獲13匹。
- ・路上での死骸処理(猫3匹、アライグマ類3匹)
- ・その他の活動として、公園の砂場清掃、側溝清掃、緑地帯の伐採など、地域環境改善にも取り組んでいます。

●活動原資

- ・わくわく事業からの補助金がメインで、その他会員からの会費、会員による緑地伐採などの勤労奉仕からの補助金、区民の皆さまからの寄付金で賄っています。
- ・しかしながら、会員の高齢化により勤労奉仕もままならぬ状況にあります。
- ・この活動を継続していくためには、会員の数を増やす事や寄付金を増やしていくことが必要になっていきます。

何卒、『地域猫の会』活動へのご理解をお願い致します。

「飼い猫」のお宅へのお願い

- 飼い猫は屋内で飼育してください。
- 飼い猫は首輪と迷子札を付け、飼い主を明確にしてください。
- 専用トイレを設置しフン尿の後始末をしてください。
- 子猫を望まない場合は、避妊・去勢手術をしてください。

団体名	クリーン志賀ニュー
事業名	志賀ニュータウンの歩道を きれいにする活動
事業目的	志賀ニュータウンの旧バス通り (志賀ニュータウンバス停～香 九礼交差点)の歩道をきれいに し、住民に潤いを与える。 ○花苗を植付。 ○歩道上のそうじ・除草。

事業成果	○歩道の景観がよくなった。 活動前は雑草が繁茂していたが、花苗を植 え落葉等のそうじをすることで、歩道がきれ いになり利用者(通学の児童・生徒、買物の 往来、散歩者、犬の散歩等)が気持ちよく通 行できた。 ○車窓からの眺めもバツグン。 ○犬のフン害が激減した。
今後の課題	○会員の高齢化 当初の目標をほぼ達成したが、今後この 活動を維持することは困難?なため、植付 区画の削減を検討中。

活動内容

年間活動

- 5/15 春の意見交換会・（総会）
- 5/21 根切り作業（3区画）
- 6/2 花苗分配作業
- 6/3 春の花苗植付・配付
- 6/14 看板（名札）設置
- 7/24 生育状況調査
- 8/7 雨水タンクそうじ

- 10/21 秋の意見交換会
- 11/7 花苗分配作業
- 11/9 秋の花苗植付・配付
- 11/20 看板（名札）設置
- 12/11 生育状況調査

◎通年作業

（会員の判断で適宜、担当区画を行なう）

- 花苗（花だん）への水やり
- 花だん・歩道の除草
- 歩道のそうじ
- ◎街路樹の脇芽欠き→年・数回
- ◎3号公園法面のクズ蔓除去→年・数回
- ◎会員対象回覧→年・数回
- ◎三役会 →年・数回

花壇の管理状態

（2024年1月）

- 対象全区画 59ヶ所
 - 花苗植付 52ヶ所
 - アジサイ植付 1ヶ所
 - 防草対策区画 1ヶ所
 - 担当不在区画 3ヶ所
 - 宗教団体管理 1ヶ所
 - 個人管理（非会員）1ヶ所
- （一区画→約1㎡）
（植付本数・基本16本/一区画）
※クリーン志賀ニューが直接関わっているのは上記太字の計57ヶ所です。

雨水タンクのそうじ
（令和5年8月7日）
集会所の屋根の雨水を貯め



会員構成

（2024年1月）

- 会員 35名
（新会員1名を含む）
- 協力会員 9名
※協力会員とは主に家族で
会員と同じ区画を担当。



活動風景

※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。



意見交換会(春&秋)

（写真は令和5年10月21日）



花苗仕分け(春&秋)
（写真は令和4年6月3日）



根切り作業
（令和5年5月21日）



ピオラ

花苗植替え(春&秋)

（写真は令和5年6月3日）



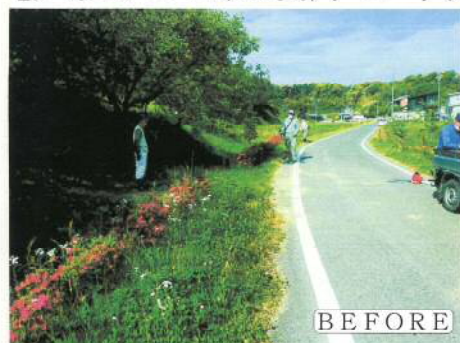
団 体 名	大見町を愛する会
事 業 名	大見川上流の「ゲンジボタル」の飼育・保護と通学路の整備
事業目的	①大見川上流の自然環境の保全と河川の整備を行い「ゲンジボタル」が多く飛翔する地域にして地域住民の憩いの場所とする。 ②児童・生徒が利用する通学路を整備して「安全意識」の高揚につなげる。

事業成果	①大見川上流部の河川の土手の草刈りや川底清掃等を行いゲンジボタルの餌（カワニナ）が繁殖して6月の飛翔時期には沢山のゲンジボタルが飛んで地域の方に観賞して頂いた。 ②児童・生徒が利用する通学路を草刈りや側溝の泥上げ等を行い児童・生徒がこれまでより安全に安心して通学できるようにした。
今後の課題	令和5年度の事業を継続していく必要性を強く感じている。今後も継続していきたいがそのためには「会員」の確保が不可欠である。現会員も高齢化しているので今後は新規会員（若年層）の確保が最大の課題である。

活動風景

※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。

【大見川上流護岸の草刈り】



【通学路の整備】



活動内容

【ふれあい広場の整備】



【令和5年度反省会&親睦会】



【親睦会】わくわく事業補助金は申請していません

団 体 名	宮前の森林(もり)倶楽部
事 業 名	宮前の森林 里山をもっと元気にする事業
事業目的	・ 地域住民が、里山の保全や活性化による恵みについて理解を得られるよう、里山の手入れ(除伐・下刈り等)や 手入れで得られる材料を活用した各種活動を推進する。 ＜全体計画＞ ・ 除伐～まき割り～炭焼きの一連した活動 ・ 地域住民への里山保全理解活動(益富交流館との連携講座等) ・ 除伐材を活用した活動等 ビオトープ整備、クラフト作り・炭等の販売(益富ふれあい祭参加)、炭焼き、椎茸作り など

事業成果	・ 「26周年」を迎えた今年度も、地域の方々が里山や里山の恵みを楽しめる活動を継続。 1) 地域住民参加の各種イベントで、里山の楽しさを実感してもらうことができた。 2) 里山の保全活動で、地域住民が楽しめる環境作りを継続推進できた。 特に、ビオトープ・東屋は憩える環境の維持を継続。
今後の課題	・ 活動継続のためのメンバー確保 1) イベントでは、必ず活動を紹介。 2) 高校生ボランティアを継続受入(R5年度) ・ 活動継続の資金確保(イベント、薪、炭、木酢液等) － 替チェーン/替刃/燃料費/保険料等の確保は必須。



<活動内容>

1、地域住民の参加イベント

- 1)「クラフト作り講座」「サトイモ掘り体験講座」を開催
(後援:益富交流館)
- 2)「益富ふれあい祭」参加:「クラフト作り体験」を復活
「炭」「木酢液」「薪」「倶楽部員作品」に加え、「サトイモ」も販売
- 3)ビオトープでの屋外コンサート、お話し会を支援

2、里山保全の活動継続

- 1)「除伐」の推進:コナラは「薪割り」「炭焼き」を行い、
リョーブは「キノコ作品」活用、地道に里山再生を継続。
- 2)里山の手入れ:「ササユリ」が復活、
ビオトープで「ホトケドジョウ」の生息を確認。
- 3)ビオトープ・東屋の整備:より「憩える場」とすべく、
池や水路の手入れ、草刈り、ステージ整備など実施。
地域住民が ゆったり過ごせる空間として活用頂く。



<活動風景>

クラフト作り
講座 (7/23)



サトイモ掘り
体験講座 (10/8)



益富ふれあい
祭り (11/5)



除伐/運搬作業



炭焼き



高校生ボランティア



団 体 名	益富蛍友会
事 業 名	ゲンジボタルを守り育てる活動
事 業 目 的	学校やコミュニティ会議と協力し、地域の貴重な資源であるゲンジボタルが生息する自然環境を保全し守り続けるとともに、地域で行われているゲンジボタルの保護活動を通じて地域の活性化につなげる。

事 業 成 果	ホタル小屋は腐食、錆、破れ等で老朽化し今後の使用が危ぶまれたが、腐食した木の支柱をアルミに変更・錆の浮いた鉄骨は再塗装・破れた網は全面交換等の改修を行ったことで耐久性が向上し今後も継続して使用できる目処が立った。これからもゲンジボタルの飛翔を楽しんでいただき地域の活性化に役立てるものと考えます。 また学校関係の講座講師、飼育指導を行ったことで益富のホタル活動やゲンジボタルの生態の理解を深めることができた。
今後の課題	・改修後の小屋を良好な状態で保っていくため、腐食や破損などの定期的なチェックが必要 ・今後のホタル活動の継続を考えると、物の面では今回対応できたが活動の担い手を確保することが今後の課題

活動内容

	①ホタル小屋	②樫尾川	③学校・園
R5.4月	草刈り、飼育道具整備、部会研修	—	—
5月	観賞会準備、小屋内外備品整理	草刈り、観賞会準備	水槽設置、小学校ホタル講座
6月	観賞会補助・片付け	観賞会補助・片付け、草刈	こども園観賞会、ベル豊田室内観賞会
7月	水路のカワニナを川へ避難させ水抜き	草刈り	ふ化幼虫投入、カワニナ補充
8月	浄化槽の水抜き掃除	草刈り	—
9月	工事開始、鉄骨を残し解体、鉄骨の錆落とし塗装	草刈り	カワニナ補充
10月	ネット固定支柱組付けとネット張り	草刈り	カワニナ補充
11月	ネット張り、ドア取付け、工事完了お披露目会	草刈り	カワニナ補充
12月	落葉掃除	草刈り	カワニナ補充
R6.1月	水路の掃除・水張り等復帰作業	草取り、ゴミ拾い	—
2, 3月	ネット保護板追加工事予定	↑ 予定	幼虫取出し・放流予定
			
	工事完了後の小屋	堤防道路の草刈り	講座で飼育水槽の日常管理説明

活動風景 ※写真等を使用し、活動の様子が分かるように作成してください。

①ホタル小屋の改修



鉄骨を残し、木の支柱とネットを撤去



鉄骨の錆落とし再塗装



ネット固定用のアルミ角材を組



ネットを全面に貼付け固

②樫尾川の整備



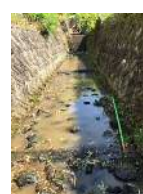
工事完了後、水路を掃除



堤防草刈りの前後



川中の草とゴミの除去前後



作業途中の休憩

③学校、園のホタル学習



ふ化幼虫の観察と投入準備



ゲンジボタルの生態学習



ふ化幼虫の水槽投入と観察



ふ化幼虫の投入準備



志賀町区民の
つながいを深め合う
サロンづくり

No.5 2023. 4~2024. 3

活動のまとめ 2023. 4~2024. 1

原則 2023年度(令和5年度)は対象を高齢者中心とする

○第3金曜日-いこいカフェ(高齢者主催)

○第4金曜日-ふるさとカフェ・イベント

参加呼びかけ(第2・第4月曜日14:00~元氣アップ教室 自治会主催)

月	日(曜日)	担当者	内 容 (講師等)	参加人数
4	5(水)	サロン	スタッフ会議	16
	21(金)	A班	いこいカフェ	18
5	19(金)	B班	いこいカフェ(カラオケ試し)	16
	26(金)	サロン	グランドゴルフ ふるさとカフェ	20
6	16(金)	A班	いこいカフェ「南古瀬間音頭」練習	17
	23(金)	サロン	故郷ミニコンサート ふるさとカフェ	25
7	25(火)	全員	盆踊り練習参加「南古瀬間音頭」	50
	28(金)	全員	盆踊り練習参加「南古瀬間音頭」	50
8	2(水)	全員	盆踊り練習参加「南古瀬間音頭」	50
	18(金)	B班	いこいカフェ	13
	25(金)	サロン	カラオケ ふるさとカフェ	12
9	15(金)	A班	いこいカフェ	14
	22(金)	サロン	スタッフ会議	17
10	20(金)	B班	いこいカフェ	19
	27(金)	サロン	ダーツを楽しもう! ふるさとカフェ	26
11	17(金)	A班	いこいカフェ	16
	24(金)	サロン	お抹茶を楽しもう!	19
12	15(金)	B班	いこいカフェ	20
	22(金)	サロン	クリスマス会 ふるさとカフェ	22
1	19(金)	A班	いこいカフェ	21
	26(金)	サロン	フラトレ体験 ふるさとカフェ	
2	16(金)	B班	いこいカフェ	
3	15(金)	A班	いこいカフェ	
	22(金)	サロン	スタッフ会議	
参加者合計(人) 途中経過				461

【事業目的】

すべての

志賀町自治区民が

- ①気軽に楽しく過ごすことができる**居場所**をつくる
- ②**健康**で**生きがい**を持った毎日が送れるようにする
- ③**住民同士のつながり**を深め合えるようにする
- ④**ふるさとへの愛着**が持てるようにする

【事業成果】

①スタッフ会議で何でも気軽に話し合っ活動を進めることにより、新たなアイデアも出始めて、スタッフにとっても**《生きがい》**のある**《居場所》**となりつつある。



〈 スタッフ会議 〉

②体を動かしたり、歌ったり踊ったりできるイベントを多くしたことで、笑顔やお喋りが増え、体も心も**《健康》**になると思われる。

③本事業で復活させた「南古瀬間音頭」を、地区の盆踊りの練習時に踊って披露したことで、区民に**《ふるさとへの愛着》**を感じてもらえる機会になったかと思う。

【今後の課題】

- ①スタッフも参加者も、高齢者の女性が多くなりがちで、勤めている人や子どもはウイークデーの参加は難しい。イベントの内容や日程を配慮し、**《住民同士のつながり》**を深め合える機会を増やしたい。
- ②「南古瀬間音頭」を、**《ふるさとへの愛着》**を深めるきっかけとしたい。



〈 夏祭り 〉

【 活 動 内 容 】

【 活 動 風 景 】

ふるさとカフェ

※ スタッフ主催
※ イベントとカフェ

《 グ ラ ン ド ゴ ル フ 》



＜ルールやゲームの進め方の説明＞

＜チームごとに点数を記入しながらプレー＞

グランドゴルフの後は、区民会館のふるさとカフェでコーヒーを飲みながら結果発表を聞いて、おしゃべりを楽しんだ。

《 ク リ ス マ ス 会 》



カフェ・ダーツ
トランプ・プレ
ゼント交換・飾
り付けなど、手
作り感満載の楽
しい時間となり
ました！



来年も
ますます
楽しい
企画を！

《ふるさとミニコンサート》



みんな歌うことが大好き！生演奏に合わせて気持ちよく歌いました。来年も出演をお願いしました。

《お抹茶を楽しもう！》



お抹茶2回目の今回は、お菓子の説明と頂き方。季節感溢れる和菓子に感心しました。

いこいカフェ

※高齢者主催 ※カフェ・その他

第3金曜日 9：30～11：00
コーヒーやお茶などを飲みながら

- ・楽しいおしゃべり
- ・自治区役員の打ち合わせ
- ・イベントの企画や準備
- ・「南古瀬間音頭」の練習
- ・カラオケ
- ・スタッフ会議などをする。



＜ 自治区役員の打ち合わせ ＞



＜ 「南古瀬間音頭」の練習 ＞

「南古瀬間音頭」

※ふるさとへの愛着を深める



＜ 夏祭り前の自治区の練習 ＞

「南古瀬間音頭」は昭和10年に南古瀬間（現在の泉町・古瀬間町を除いた志賀町）で作られた。歌詞と音源は残っていたが振り付けの記録が無く、踊った事のある方に尋ねながら当サロンで復活させた。夏祭りで多くの人に踊っていただいて、同じふるさとで暮らす人同士のつながりが深まることを願っている。

収 集 活 動

※集める事が役に立てば！

令和2年度から、ベルマークと使用済み切手を集めて社会福祉協議会へ届けています。

（令和2年～4年の合計）

- ・ベルマーク 1, 927点
- ・使用済み切手 1, 513枚

花いっぱいクラブ

※花いっぱいにして、道行く人の心を明るくしたい！

東日本大震災の津波に負けず咲いた「ど根性ひまわり13世」を育てて元気をもらいました。



＜ひまわりの種まき＞

＜道沿いに育てた花＞



「ど根性ひまわり」14世の種がたくさん採れました。希望者に配布し育てていただいて、たくさんの人が元気になってふるさととも元気になるあれ！

団 体 名	カフェくさぶえ
事 業 名	「カフェくさぶえ」の開催による 住民交流の場づくり
事 業 目 的	全体の目的：地域の高齢化、住民関係の希薄化の問題に対し、住民交流の場づくりを行って、つながり支え合う関係を育てること 今年度の目的： 1) 新型コロナウイルス感染防止対策を行いつつ、「カフェくさぶえ」を毎週開催する。 2) 交流の幅を広げるためのイベント開催を計画する。

事 業 成 果	1) 「カフェくさぶえ」は、毎週月曜日に定期開催でき、交流の場づくりの目的を達成できた。 2) 利用者の幅を広げる狙いで、本年度の新しい試みを行った。 (a) 適時、「日曜オープンカフェ」を開催し、ゲーム、健康体操、そば打ちなどを実施した。新たな参加者を増やした。 (b) 月曜日には、演奏会やフラダンスや編み物体験などを実施し、新しい参加者を集めることができた。 3) 「カフェくさぶえ」のチラシを作り、周辺の4自治区に回覧した。 4) 高齢者クラブの定例の交流場所となったり、地域包括支援センターのフォロー者の外出先として利用されている。これにより、住民の「お出かけ場所」や情報交換の場として地域活性化に寄与している。 5) 3歳児以下の幼児のいる家庭の交流会（日曜日）を開催した。子育て世代の情報交換や友達作りに役立った。 6) 地域包括支援センター出張相談窓口（月1回）を開設し、住民の心配事を専門家につなぐ仕組みが出来た。 7) 自治区行事の餅つき大会に参画（自治区費用でコーヒーを提供）し、団体の活動をPRすることができた。
今後の課題	1) スタッフを増員して、毎週月曜日に定期開催を継続する。 2) 自治区の住民交流会イベントなどに協力する。

活動内容 活動風景 ※ 活動の様子を写真等で分かりやすく

1) 毎週月曜日に集会所でコーヒーサービスをして、交流の場づくりを行った。



開催風景



季節感豊かな写真展



卓上の花飾りや手作り人形で雰囲気づくり



- 2) 高齢者クラブの定例の交流場所としての利用が定着してきた。周辺のクラブの人にも利用される。
 3) 地域包括支援センター出張相談窓口（月1回）を併設した。
 4) 3歳児以下の幼児のいる家庭の交流会を実施した。



子育て世代の交流会



地域包括支援センター出張相談窓口



もちつき大会に協力

5) 自治区行事の餅つき大会に協力（自治区費用でコーヒー提供）



利用者の幅を広げる狙いで、本年度の新しい試みを行った

6) 適時、「日曜オープンカフェ」を開催し、ゲーム、健康体操、そば打ち体験会を行った。



ペタング体験会



脳トレ・健康体操



昔遊びいろいろ



そば打ち体験会

7) 月曜日には、ハーモニカや篠笛などの演奏会やフラダンス体験会や編み物体験会などを開催した



篠笛演奏会



ハーモニカ演奏会



絵本と詩の朗読



食品ロス削減の勉強会



編み物 体験会



フラダンスとその体験会

団 体 名	ちよい悪おやじの会
事 業 名	ちよい良いきこり隊2023 
事 業 目 的	五ヶ丘第一自治区内の 自然環境保護（市で対応いただいた状態を維持）と 安心安全（自然災害・交通安全対策）の確保 ・周辺の山林の木々伐採 ・公園や遊歩道、小学校周辺の木々剪定と草刈り等

事 業 成 果	<u>自然環境保護</u> <景観> ★発足以来継続 ☆遊歩道の脇の斜面の草刈り、公園の木々剪定 ☆小学校周辺の草刈りや木々の剪定 <u>安心安全</u> <防災・交通安全> ★自然災害時の被害を最小限に抑制 ☆電線に掛かる枝を剪定 ☆道路脇の草刈り、木々の剪定で見通し確保
今後の課題	メンバーの年齢と共に 対応回数、内容、範囲が縮小しない様、他の活動も参考に ・やり方を変えたり工夫しながら、 ・新たな道具も積極的に活用し、 活動を継続すること

活動内容と活動風景

①<5/20>自治区内遊歩道（ほうじろの道）脇の斜面の草刈り



<10/14> ※今年は特に草の成長が早く2回目実施



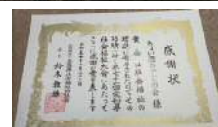
②<6/18>五ヶ丘小学校南側：斜面の草刈りとつつじが毎年開花するため生垣の剪定



<11/18>五ヶ丘小学校北側：カイヅカイブキの剪定と下草刈り



<感謝状> 社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会 より



団 体 名	ますとみのわ
事 業 名	地域の包括的性教育推進事業
事業目的	益富地区の学校・園・交流館にて講師を招き、包括的性教育の講座を毎年継続的に開催し、大人も子どもも科学的な視点で適切な性の知識を身につけ、安心・安全な地域コミュニティの形成を目指す。

事業成果	益富交流館にて「低学年」「未就学児」「大人」に向け3講座、古瀬間小学校「6年生」、益富中学校「全校」にそれぞれ実施。アンケートより、参加者の満足度の高い結果となった。 【この講座を聞いてよかったと思いますか？】 11/2(木) 中学1～3年生 11/7(火) 6年生 【講座内容の満足度について教えてください(5段階評価)】 6/17(日) 低学年親子 7/22(土) 未就学児親子 11/2(木) 中学校保護者 11/7(火) 小学校保護者
今後の課題	・益富地区にて古瀬間小学校、益富中学校以外での開催 (益富こども園、五ヶ丘小学校、五ヶ丘東小学校) ・交流館講座の参加率UP

活動内容



◀ 6月17日
@益富交流館
「低学年向け」
9組



◀ 7月22日 @益富交流館
「未就学児向け」 10組

11月2日 ▶
@益富中学校
全校・保護者



11月7日 ▶
@古瀬間小学校
6年生・保護者



講座後の
講師・保護者
による座談会



活動風景

🌸 講座の司会 🌸



🌸 地域ボランティアの方もお手伝いに来てくださいます 🌸

まるとみのわの活動を
市役所へ入省 4年目の研修で
見学に来ていただきました 🌸



🌸 講座後の交流会 🌸

🌸 受付準備 🌸



🌸 講師と「まるとみのわ」メンバーと子どもたち 🌸



🌸 地域へのチラシ配布 🌸



まるとみのわ

団 体 名	五ヶ丘2丁目「お助け隊」
事 業 名	「お助け隊」による相互扶助・地域交流促進
事 業 目 的	①地域の困りごとの改善「お助け対応」 ②「安心安全な環境／景観づくりの推進」 ③高齢化が進む中ご近所間で助け合える環境づくりの場「つどいのカフェ」を構築「集える場所」として区民の皆さんとつくり育てる

事 業 成 果	①お困りごとの改善「お助け」対応 ・害虫発生元の改善、庭草刈り、樋つまり処理 ②安心安全の観点で改善活動を実施 ・歩道／遊歩道中心に視界確保／美化／景観向上が図れた ③「つどいのカフェ」企画（※各種）／開催 ・ポットラック形式での参加形態が、様々な持ち寄りや交流の場としての活用繋がっている
今後の課題	・活動の認知度が低い 取り組み活動の継続と、実施内容の紹介の場を増やす ・ 区民の声を収集する「カフェ企画」の充実

①地域の困りごとの改善「お助け対応」



お助け

・ご高齢/お困り宅を中心に、ご家庭の困りごとのお手伝い

②「安心安全な環境/景観づくりの推進」



美化・景観



安心・安全

・地域を巡回し、安全/不具合場所の洗い出しと、改善提案

・歩道/遊歩道を中心に視界や道幅の確保と、美化/景観向上作業

③地域の相互扶助力を高める活動の構築

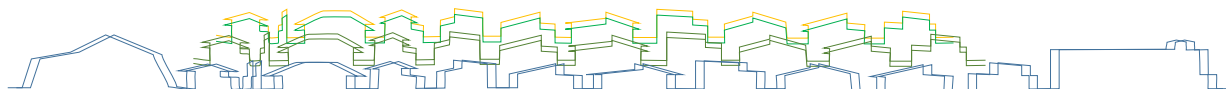


企画開催

・ご近所間の交流場の提供として「つどいのカフェ」を開設

※各種企画と集える場の提供として「カフェ」を11回実施

・季節に合わせた企画内容と、工作や体験を共に行えるような工夫を取り入れた
「ハロウィン」「ラリージャパン応援」「クリスマスバージョン/ライト UP」「門松製作」等の開催
(グリーンベルト化は毎月第1土曜日に継続活動中)



活 動 風 景

※ 活動の様子を写真等で分かりやすく



活動の一例

美化・景観



グリーンベルト化企画 毎月第1土～

お助け



長期留守宅草刈り 11月～12月

美化・景観



太陽の丘南登り口

美化・景観



泉町1丁目交差点

安心・安全



五ヶ丘1丁目交差点・バス停

安心・安全



三叉路視界確保

安心・安全



五ヶ丘浄化センター西

美化・景観



泉町バス停

企画開催



つどいのカフェ 5月～12月